



川上別邸史跡公園 高山市指定文化財

<http://digitalarchiveproject.jp/information/川上別邸史跡公園> 高山市指定文化財



(指定)平成 12 年 5 月 22 日

(名称)「町年寄川上家別邸跡」

(所有者)高山市

(所在地)高山市島川原町 47、48、49 番地

(年代)江戸時代

(員数)敷地 1098.38 平方メートル

1、庭園 1 箇所 池泉回遊式 2、稲荷社 1 棟 3、土蔵 1 棟

この地は、金森左京(重勝・金森氏第 3 代重頼の弟)の屋敷があったところで、当時の面積は現公園の 4 倍近くあったと考えられる。その後町年寄の川上齊右衛門の別邸になり、さらに平田、小森家の所有となった。両家では、由緒ある川上別邸の庭、土蔵等を後生に残すため、平成 10 年 12 月、高山市へ土地建物一式を寄贈された。平成 13 年、庭園全体の整備工事と土蔵の屋根、板壁修理、稲荷社の修理、公衆便所と 40 トン貯水槽の新築工事を行なった。

この庭は、左京の時代からの遺構と思われる、宗和流茶道の始祖宗和の庭の趣きを有し、石組みなど、県内にある宗和好みの庭との共通性が見られる。また、川上齊右衛門は大原騒動に座し、若くしてこの場所に隠居している。この別邸へ漢学者の赤田臥牛が訪れ、庭を洋躰園と名づけた。漢文で洋躰園記を著し、この庭をほめている。その中に松、エンジュ、カエデ、柳、竹や花があったとの記述があったため、失われていた柳、エンジュ、竹を今回補植した。

庭内の稲荷社は谷口与鹿の兄与三郎延恭の作で、天保 13 年(1842)の総ケヤキ造り建築。願主は町年寄川上齊右衛門棋堂、屋敷神としては立派なものである。覆い屋には千鳥格子が見られる。

土蔵は江戸後期の建築で、左官の名手江戸家万蔵の作と伝わる。扉内側には色鮮やかな松に日の出と双鶴の漆喰細工が残っている。万蔵は文政 8 年(1825)頃高山へ来て、法華寺下の桔梗橋近くの長屋に住んでいたという。川上家本宅の土蔵は万蔵の作で、やはりこて絵の内扉があり、飛騨高山まちの博物館にこて絵の内扉 1 対が残っている。

平成 13 年 11 月

高山市

説明板より



001_①遠景その1001



002_①遠景その1002



003_①遠景その1003



004_①遠景その1004



005_①遠景その1005



006_①遠景その1006



007_①遠景その1007



008_①遠景その1008



009_①遠景その1009



010_①遠景その1010



011_②遠景その2001



012_②遠景その2002



013_②遠景その2003



014_②遠景その2004



015_②遠景その2005



016_②遠景その2006



017_②遠景その2007



018_②遠景その2008



019_②遠景その2009



020_②遠景その2010



021_③遠景その3001



022_③遠景その3002



023_③遠景その3003



024_④公園入口・四方001



025_④公園入口・四方002



026_④公園入口・四方003



027_④公園入口・四方004



028_④公園入口・四方005



029_④公園入口・四方006



030_④公園入口・四方007



031_④公園入口・四方008



032_④公園入口・四方009



033_⑤庭本体・四方001



034_⑤庭本体・四方002



035_⑤庭本体・四方003



036_⑤庭本体・四方004



037_⑤庭本体・四方005



038_⑤庭本体・四方006



039_⑤庭本体・四方007



040_⑤庭本体・四方008



041_⑤庭本体・四方009



042_⑤庭本体・四方010



043_⑥説明版001



044_⑥説明版002



045_⑥説明版003



046_⑥説明版004



047_⑥説明版005



048_⑥説明版006



049_⑦江戸屋万蔵の土蔵001



050_⑦江戸屋万蔵の土蔵002



051_⑦江戸屋万蔵の土蔵003



052_⑦江戸屋万蔵の土蔵004



053_⑦江戸屋万蔵の土蔵005



054_⑦江戸屋万蔵の土蔵006



055_⑦江戸屋万蔵の土蔵007



056_⑦江戸屋万蔵の土蔵008



057_⑦江戸屋万蔵の土蔵009



058_⑦江戸屋万蔵の土蔵010



059_⑧江名子川001



060_⑧江名子川002



061_⑧江名子川003



062_⑧江名子川004



063_⑧江名子川005



064_⑧江名子川006



065_⑨庭001



066_⑨庭002



067_⑨庭003



068_⑨庭004



069_⑨庭005



070_⑨庭006



071_⑨庭007



072_⑨庭008



073_⑨庭009



074_⑩稲荷堂(千鳥格子)001



075_⑩稲荷堂(千鳥格子)002



076_⑩稲荷堂(千鳥格子)003



077_⑩稲荷堂(千鳥格子)004



078_⑩稲荷堂(千鳥格子)005



079_⑩稲荷堂(千鳥格子)006



080_⑩稲荷堂(千鳥格子)007



081_⑩稲荷堂(千鳥格子)008



082_⑩稲荷堂(千鳥格子)009



083_⑩稲荷堂(千鳥格子)010



084_⑩稲荷堂(千鳥格子)011



085_⑪南側から001



086_⑪南側から002



087_⑪南側から003



088_⑪南側から004



089_⑪南側から005



090_⑫南の橋の上から・四方001



091_⑫南の橋の上から・四方002



092_⑫南の橋の上から・四方003



093_⑫南の橋の上から・四方004



094_⑫南の橋の上から・四方005



095_⑫南の橋の上から・四方006



096_⑫南の橋の上から・四方007



097_⑫南の橋の上から・四方008



098_⑫南の橋の上から・四方009



099_⑫南の橋の上から・四方010



100_⑫南の橋の上から・四方011



101_⑫南の橋の上から・四方012



102_⑫南の橋の上から・四方013



103_⑫南の橋の上から・四方014



104_⑫南の橋の上から・四方015



105_⑫南の橋の上から・四方016



106_⑫南の橋の上から・四方017



107_⑬対岸から001



108_⑬対岸から002



109_⑬対岸から003



110_⑬対岸から004



111_⑬対岸から005



112_⑬対岸から006



113_⑬対岸から007



114_⑬対岸から008



115_⑬対岸から009



116_⑬対岸から010



117_⑬対岸から011



118_⑬対岸から012



119_⑬対岸から013



120_⑬対岸から014



121_⑬対岸から015



122_⑬対岸から016



123_⑬対岸から017



124_⑬対岸から018



125_川上別邸001



126_川上別邸002



127_川上別邸003



128_川上別邸004



129_川上別邸005



130_川上別邸006



131_川上別邸007



132_川上別邸008



133_川上別邸009



134_川上別邸010



135_川上別邸011



136_川上別邸012



137_川上別邸013



138_川上別邸014



139_川上別邸015



140_川上別邸016